



なかしん

景況レポート



2021年 秋
中兵庫信用金庫

No.147

経営企画部

第 147 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2021 年 9 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2021 年 9 月を調査時点とする 2021 年度第 2 四半期(2021 年 7 月～9 月)実績(9 月は予想)、及び 2021 年度第 3 四半期(2021 年 10 月～12 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

なお、今回からレポートの内容を見直し、各種グラフ等の内容を改訂しておりますのでよろしくお願い致します。

調査時点	2021 年 9 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	426 先 (回答率 99.0%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

[調査地域]

業種	依頼数	回答数
製造業	108	107
卸売業	37	37
小売業	106	105
サービス業	69	69
建設業	77	77
不動産業	33	31
合計	430	426

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

景気の状態について

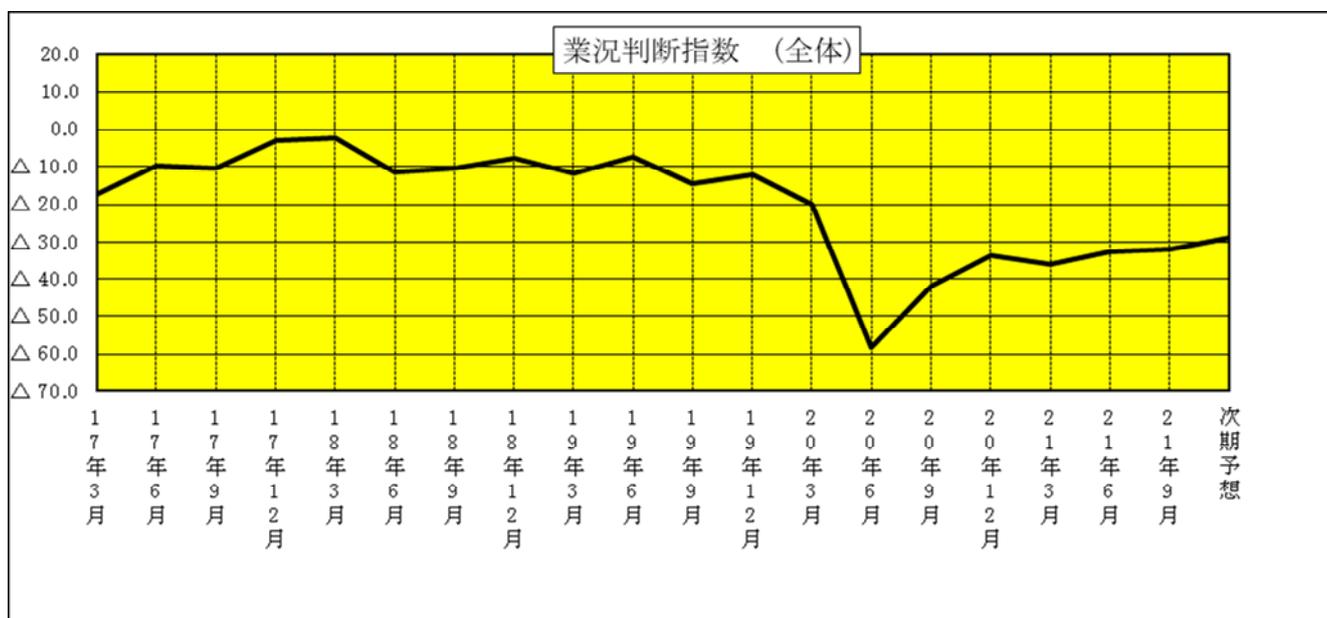
1. 総合的景況判断

業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2020年	7~9月	6.7	44.6	48.7	△ 42.0
2020年	10~12月	9.7	46.8	43.5	△ 33.8
2021年	1~3月	6.8	50.3	42.9	△ 36.1
2021年	4~6月	8.1	51.3	40.6	△ 32.5
2021年	7~9月	5.7	56.8	37.5	△ 31.8
見通し	10~12月	5.9	59.2	34.9	△ 29.0

業種別業況(2021年7月~9月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	前回調査比		次回予想	
						前回調査比	前年同期比	D I	今回調査比
製造業		8.4	50.5	41.1	△ 32.7	△ 5.3	12.1	△ 33.6	△ 0.9
非製造業		4.7	59.0	36.3	△ 31.6	2.7	9.5	△ 27.4	4.2
(卸売業)		2.7	70.3	27.0	△ 24.3	0.7	28.3	△ 24.3	0.0
(小売業)		5.7	47.6	46.7	△ 41.0	4.2	6.0	△ 40.0	1.0
(サービス業)		3.0	61.2	35.8	△ 32.8	10.7	12.2	△ 25.4	7.4
(建設業)		6.5	61.0	32.5	△ 26.0	△ 3.3	1.6	△ 19.5	6.5
(不動産業)		3.2	74.2	22.6	△ 19.4	△ 3.3	12.9	△ 12.9	6.5
全体		5.7	56.8	37.5	△ 31.8	0.7	10.2	△ 29.0	2.8



○2021年9月期業況判断指数

項目 分類	① 2021年6月期	② 2021年9月期	②－① 増減	2021年12月期 予想
製造業	△27.4	△32.7	△5.3	△33.6
非製造業	△34.3	△31.6	2.7	△27.4
全業種	△32.5	△31.8	0.7	△29.0

○前回調査比

今期（2021年7月～9月期）の景況をみると、業況DIは製造業で5.3ポイント減少し、非製造業で2.7ポイント増加した。全体では0.7ポイント増加の△31.8と改善した。

業種別でみると、卸売業で0.7ポイント、小売業で4.2ポイント、サービス業で10.7ポイント増加し、製造業で5.3ポイント、建設業で3.3ポイント、不動産業で3.3ポイント減少した。

○前年同期比

前年同期比では全体で10.2ポイント増加した。

業種別でみると、製造業で12.1ポイント、卸売業で28.3ポイント、小売業で6.0ポイント、サービス業で12.2ポイント、建設業で1.6ポイント、不動産業で12.9ポイント増加した。

○次期予想

次期予想については、今回調査比では小売業で1.0ポイント、サービス業で7.4ポイント、建設業で6.5ポイント、不動産業で6.5ポイント増加、卸売業は変わらず、製造業で0.9ポイント減少し、全体では2.8ポイント増加する見通しである。

業種別業況判断

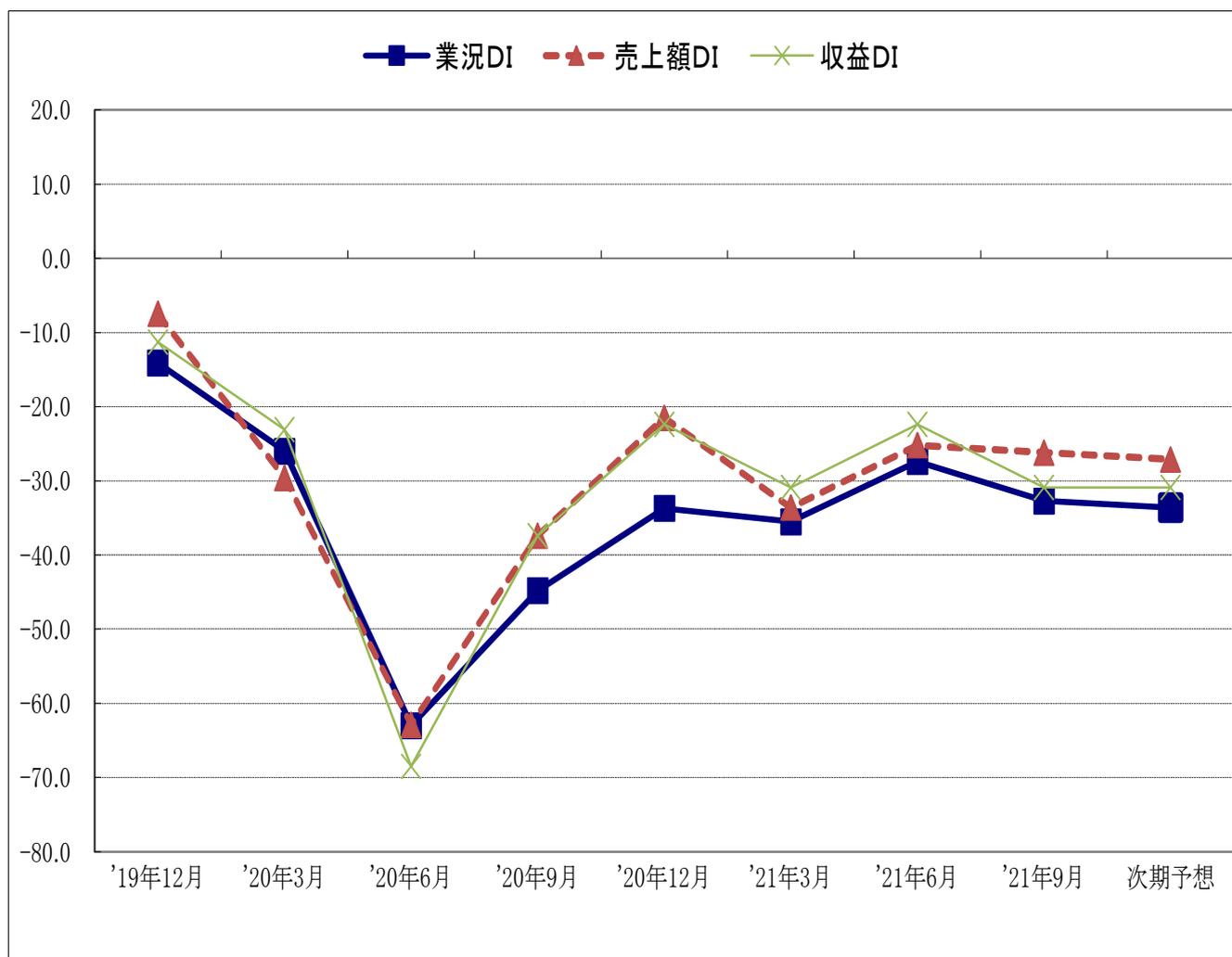
① 製造業

業況D Iは前回調査より 5.3 ㊦減少の△32.7、売上額D Iは 1.0 ㊦減少の△26.2、収益D Iは 8.5 ㊦減少の△30.9 と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況D Iは 0.9 ㊦減少の△33.6、売上額D Iは 0.9 ㊦減少の△27.1 と悪化し、収益D Iは変わらずの△30.9 となる見通しである。

主要DIの推移

年 月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 14.1	△ 26.0	△ 63.0	△ 44.8	△ 33.7	△ 35.5	△ 27.4			
売上額DI	△ 7.5	△ 29.6	△ 62.9	△ 37.4	△ 21.5	△ 33.6	△ 25.2	△ 26.2	△ 1.0	△ 27.1	△ 0.9
収益DI	△ 11.3	△ 23.1	△ 68.5	△ 37.4	△ 22.4	△ 30.9	△ 22.4	△ 30.9	△ 8.5	△ 30.9	0.0



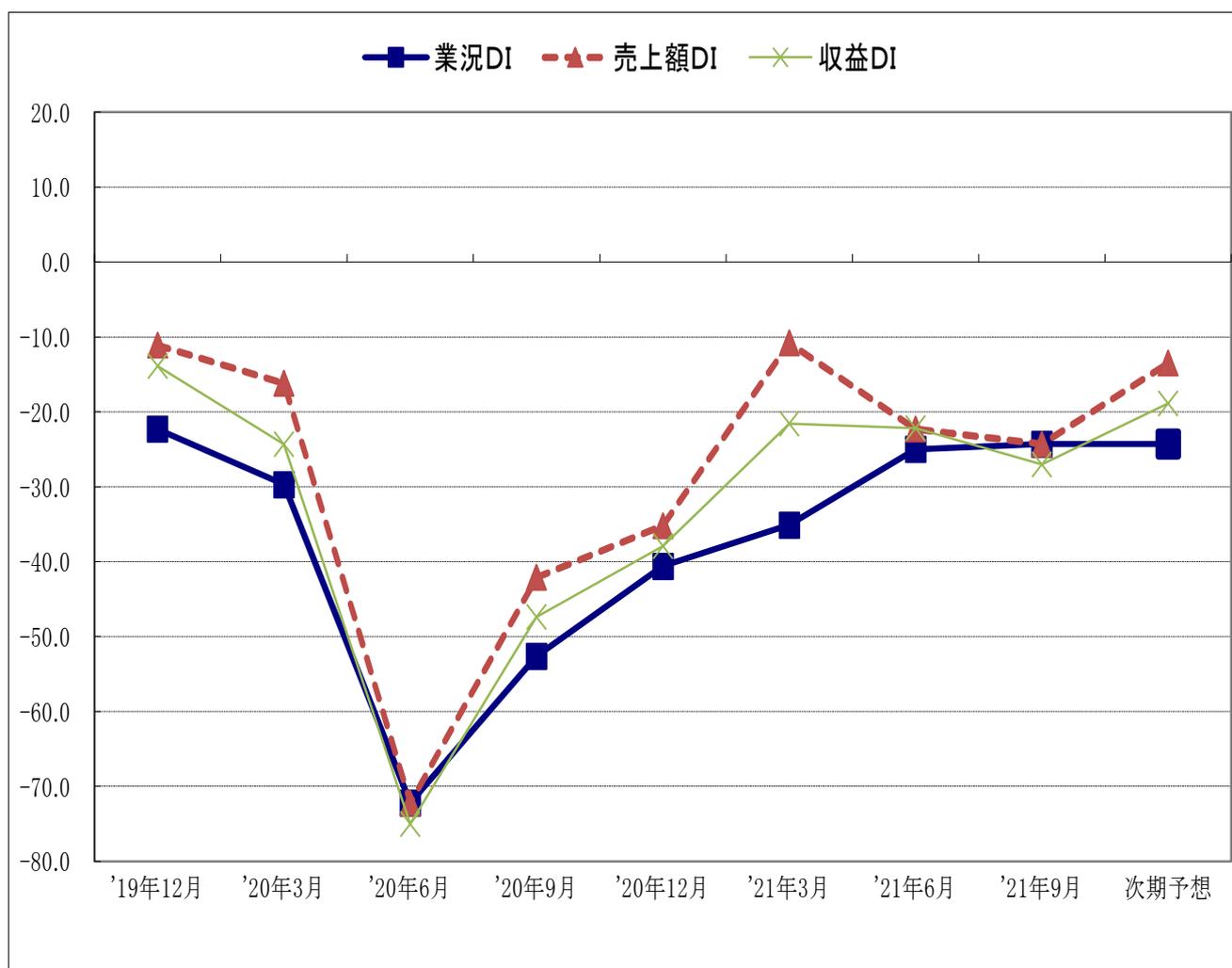
② 卸売業

業況D Iは前回調査より0.7 ㊦増加の△24.3と改善し、売上額D Iは2.0 ㊦減少の△24.3、収益D Iは4.8 ㊦減少の△27.0と悪化した。

次期予想では、業況D Iは変わらずの△24.3、売上額D Iは10.8 ㊦増加の△13.5、収益D Iは8.1 ㊦増加の△18.9と改善する見通しである。

主要DIの推移

年 月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	次期予想		
								前回調査比	今回調査比		
業況DI	△ 22.3	△ 29.7	△ 72.2	△ 52.6	△ 40.6	△ 35.1	△ 25.0	△ 24.3	0.7	△ 24.3	0.0
売上額DI	△ 11.1	△ 16.2	△ 72.2	△ 42.1	△ 35.2	△ 10.8	△ 22.3	△ 24.3	△ 2.0	△ 13.5	10.8
収益DI	△ 13.9	△ 24.3	△ 75.0	△ 47.4	△ 37.9	△ 21.6	△ 22.2	△ 27.0	△ 4.8	△ 18.9	8.1



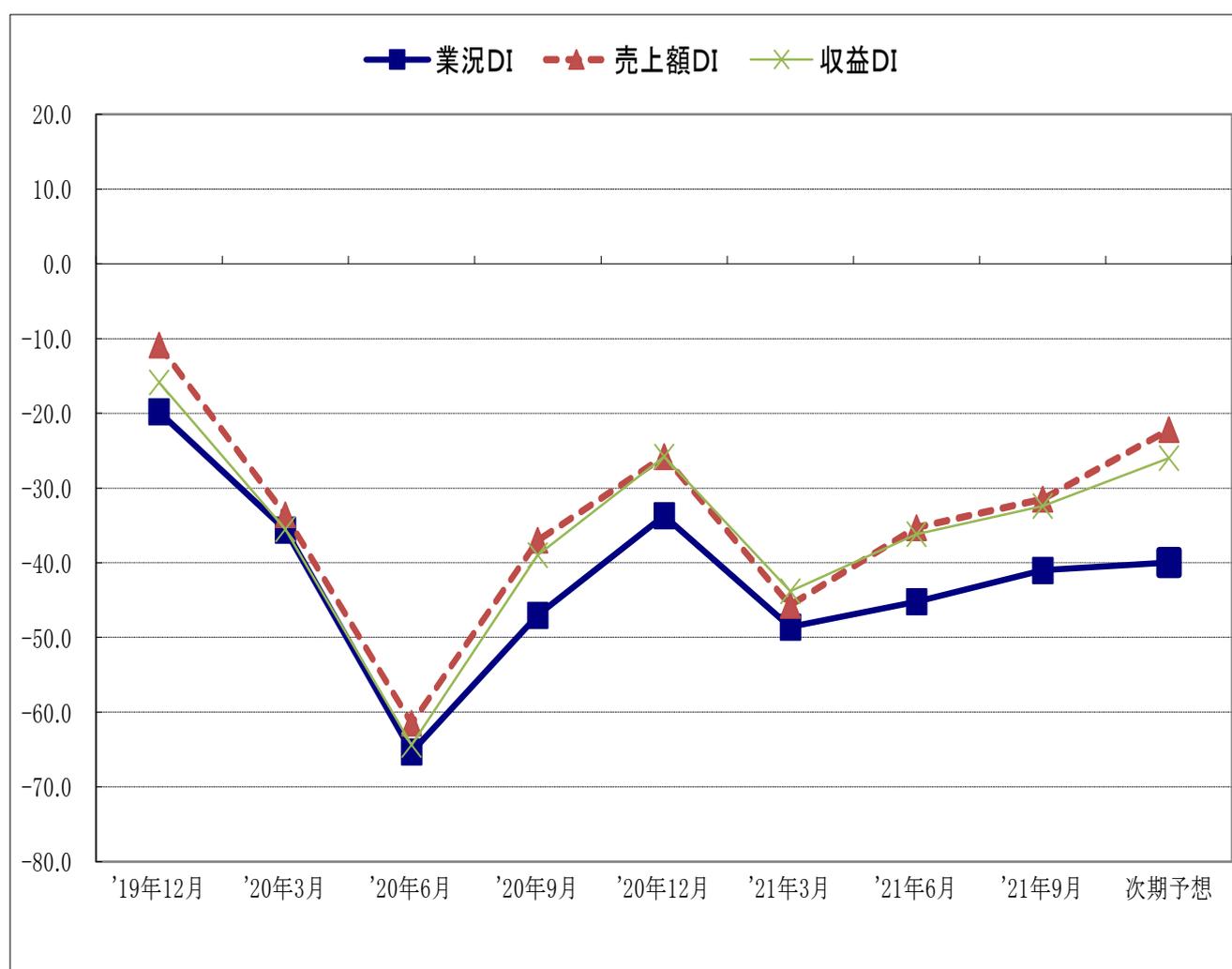
③ 小売業

業況DIは前回調査より4.2ポイント増加の△41.0、売上額DIは3.8ポイント増加の△31.5、収益DIは3.8ポイント増加の△32.4と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは1.0ポイント増加の△40.0、売上額DIは9.3ポイント増加の△22.2、収益DIは6.4ポイント増加の△26.0と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 19.8	△ 35.6	△ 65.3	△ 47.0	△ 33.7	△ 48.6	△ 45.2	△ 41.0	4.2	△ 40.0
売上額DI	△ 10.9	△ 33.6	△ 61.5	△ 37.0	△ 25.8	△ 45.7	△ 35.3	△ 31.5	3.8	△ 22.2	9.3
収益DI	△ 15.9	△ 35.5	△ 64.4	△ 39.0	△ 25.8	△ 43.8	△ 36.2	△ 32.4	3.8	△ 26.0	6.4



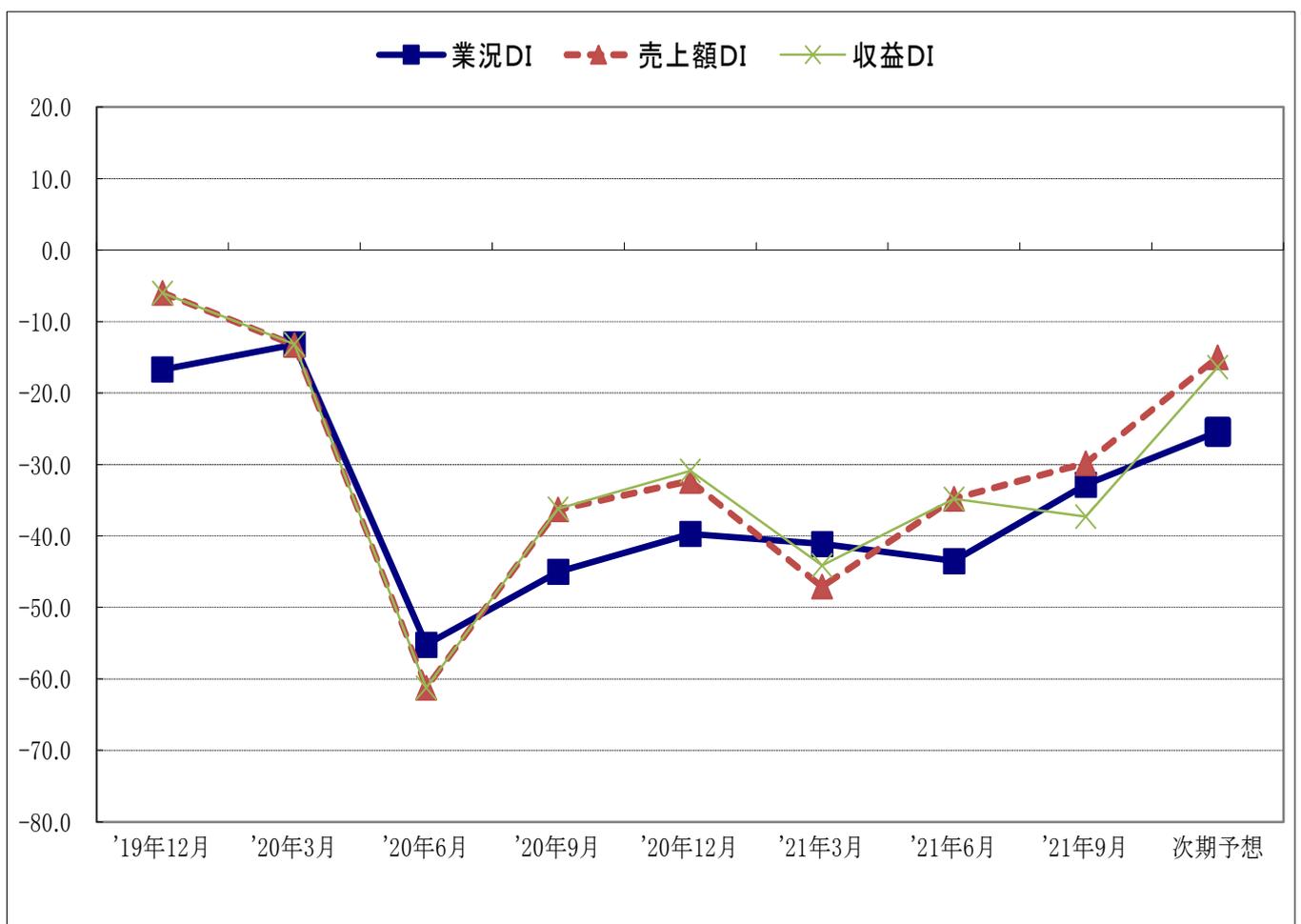
④ サービス業

業況DIは前回調査より10.7ポイント増加の△32.8、売上額DIは5.0ポイント増加の△29.8と改善し、収益DIは2.5ポイント減少の△37.3と悪化した。

次期予想では、業況DIは7.4ポイント増加の△25.4、売上額DIは14.8ポイント増加の△15.0、収益DIは20.9ポイント増加の△16.4と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	次期予想		
								前回調査比	今回調査比		
業況DI	△16.7	△13.2	△55.2	△45.0	△39.7	△41.1	△43.5	△32.8	10.7	△25.4	7.4
売上額DI	△6.0	△13.3	△61.2	△36.3	△32.3	△47.1	△34.8	△29.8	5.0	△15.0	14.8
収益DI	△6.0	△13.2	△61.2	△36.2	△30.9	△44.1	△34.8	△37.3	△2.5	△16.4	20.9



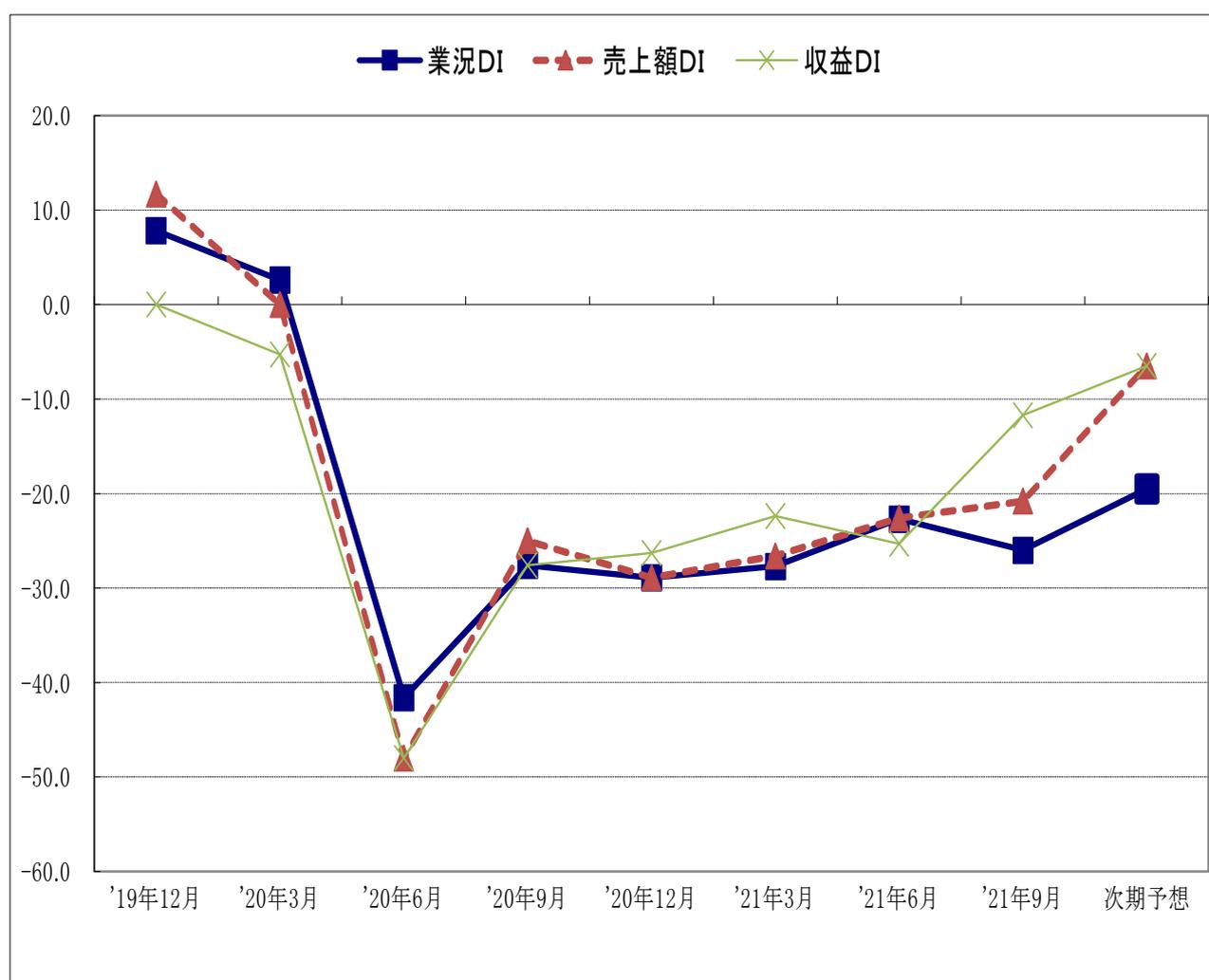
⑤ 建設業

業況DIは前回調査より3.3ポイント減少の△26.0と悪化し、売上額DIは1.8ポイント増加の△20.8、収益DIは13.6ポイント増加の△11.7と改善した。

次期予想では、業況DIは6.5ポイント増加の△19.5、売上額DIは14.3ポイント増加の△6.5、収益DIは5.2ポイント増加の△6.5と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	次期予想		
								前回調査比	今回調査比		
業況DI	7.8	2.6	△41.6	△27.6	△28.9	△27.7	△22.7	△26.0	△3.3	△19.5	6.5
売上額DI	11.7	0.0	△48.0	△25.0	△28.9	△26.6	△22.6	△20.8	1.8	△6.5	14.3
収益DI	0.0	△5.3	△48.0	△27.6	△26.3	△22.4	△25.3	△11.7	13.6	△6.5	5.2



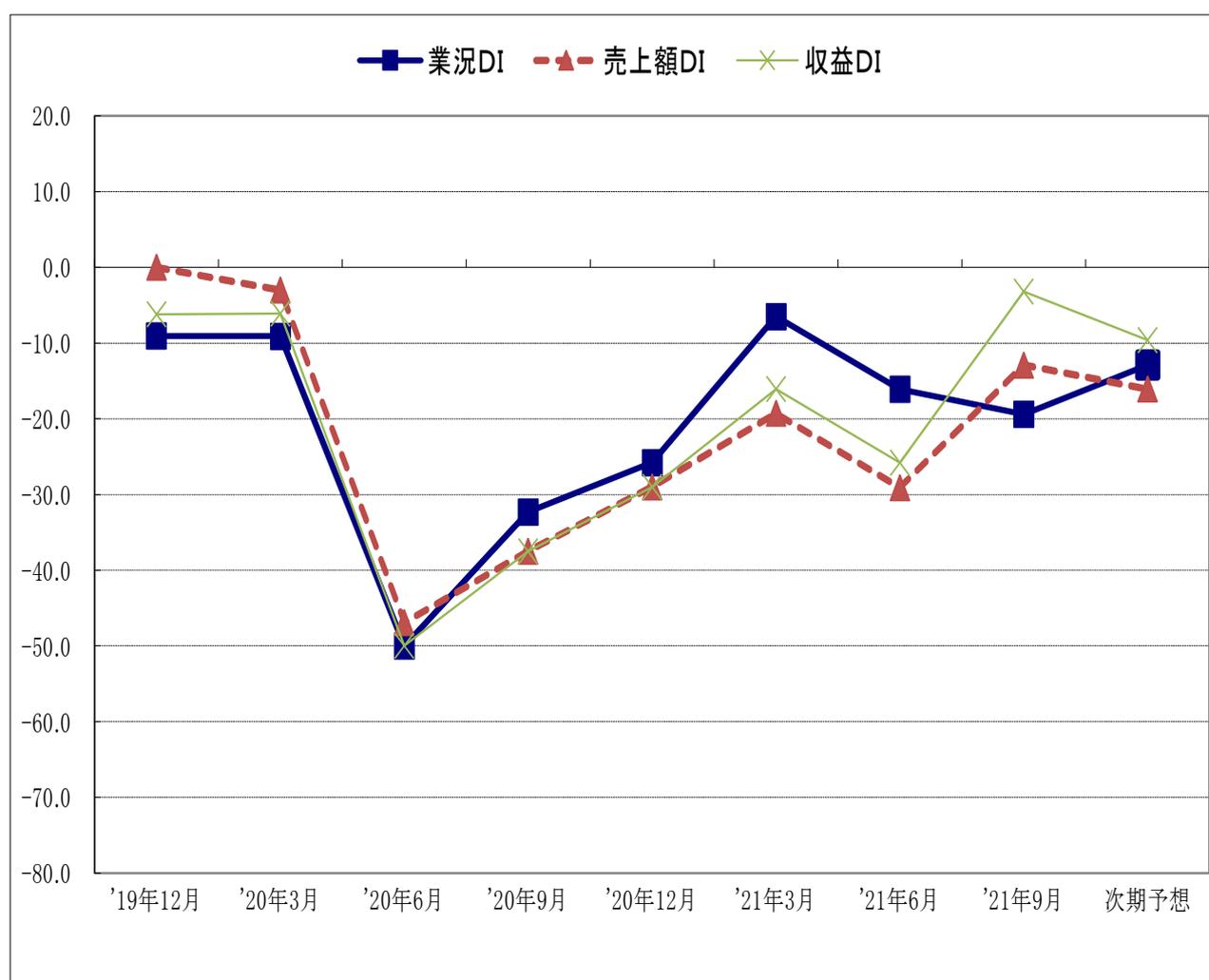
⑥ 不動産業

業況DIは前回調査より3.3ポイント減少の△19.4と悪化し、売上額DIは16.2ポイント増加の△12.9、収益DIは22.6ポイント増加の△3.2と改善した。

次期予想では、業況DIは6.5ポイント増加の△12.9と改善し、売上額DIは3.2ポイント減少の△16.1、収益DIは6.4ポイント減少の△9.6と悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	次期予想		
								前回調査比	今回調査比		
業況DI	△9.1	△9.1	△50.0	△32.3	△25.8	△6.5	△16.1	△19.4	△3.3	△12.9	6.5
売上額DI	0.0	△3.0	△46.9	△37.5	△29.0	△19.3	△29.1	△12.9	16.2	△16.1	△3.2
収益DI	△6.2	△6.1	△50.0	△37.5	△29.0	△16.1	△25.8	△3.2	22.6	△9.6	△6.4



2. 売上状況

売上状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が変わらず、「減少した」とする企業が3.0 ㊦減少したことから、D Iは3.0 ㊦増加の△25.9と改善した。

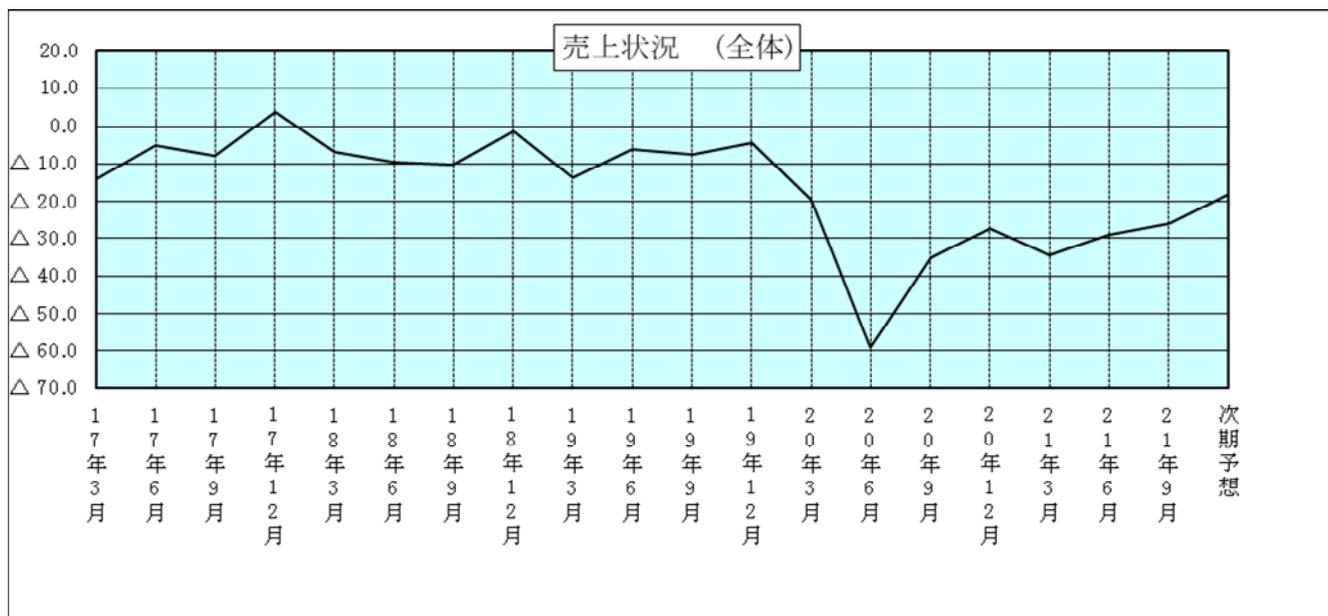
次回予想D Iは7.7 ㊦増加の△18.2と改善する見通しである。

売上状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	7～9月	10.4	43.9	45.7	△ 35.3
2020年	10～12月	13.0	46.7	40.3	△ 27.3
2021年	1～3月	10.6	44.2	45.2	△ 34.6
2021年	4～6月	8.5	54.1	37.4	△ 28.9
2021年	7～9月	8.5	57.1	34.4	△ 25.9
	前回調査比	0.0	2.9	△ 2.9	3.0
見通し	10～12月	10.4	61.0	28.6	△ 18.2
	今回調査比	1.9	3.9	△ 5.8	7.7

業種別売上状況(2021年7月～9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.3	55.2	35.5	△ 26.2	△ 25.2	△ 27.1
卸売業		5.4	64.9	29.7	△ 24.3	△ 22.3	△ 13.5
小売業		9.5	49.5	41.0	△ 31.5	△ 35.3	△ 22.2
サービス業		9.0	52.2	38.8	△ 29.8	△ 34.8	△ 15.0
建設業		7.8	63.6	28.6	△ 20.8	△ 22.6	△ 6.5
不動産業		6.5	74.1	19.4	△ 12.9	△ 29.1	△ 16.1
全体		8.5	57.1	34.4	△ 25.9	△ 28.9	△ 18.2



3. 収益状況

収益状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が 0.7 ㊦増加し、「減少した」とする企業は 1.5 ㊦減少したことから、D I は 2.2 ㊦増加の△26.4 と改善した。

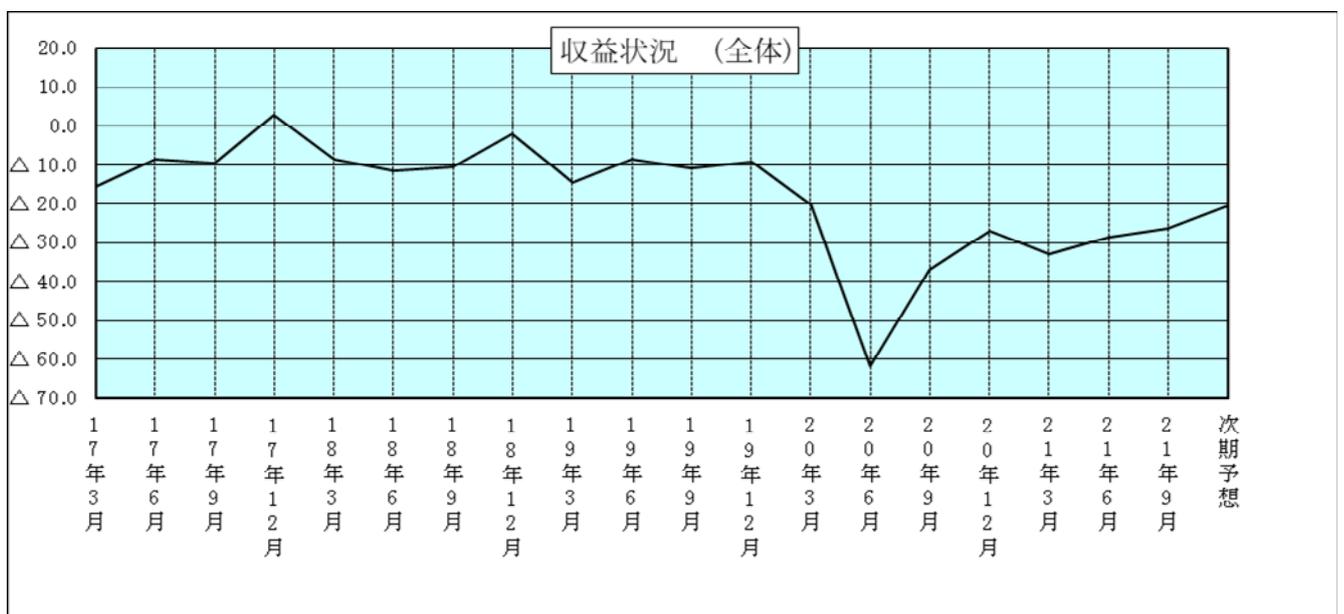
次回予想D I は 6.1 ㊦増加の△20.3 と改善する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	7～9月	9.0	45.3	45.7	△ 36.7
2020年	10～12月	12.3	48.3	39.4	△ 27.1
2021年	1～3月	9.7	47.8	42.5	△ 32.8
2021年	4～6月	7.8	55.8	36.4	△ 28.6
2021年	7～9月	8.5	56.6	34.9	△ 26.4
	前回調査比	0.7	0.8	△ 1.5	2.2
見通し	10～12月	8.5	62.7	28.8	△ 20.3
	今回調査比	0.0	6.1	△ 6.1	6.1

業種別収益状況(2021年7月～9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.3	50.5	40.2	△ 30.9	△ 22.4	△ 30.9
卸売業		5.4	62.2	32.4	△ 27.0	△ 22.2	△ 18.9
小売業		7.6	52.4	40.0	△ 32.4	△ 36.2	△ 26.0
サービス業		6.0	50.7	43.3	△ 37.3	△ 34.8	△ 16.4
建設業		11.7	64.9	23.4	△ 11.7	△ 25.3	△ 6.5
不動産業		9.7	77.4	12.9	△ 3.2	△ 25.8	△ 9.6
全体		8.5	56.6	34.9	△ 26.4	△ 28.6	△ 20.3



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

在庫状況は、前回調査に比べ、「過剰」とする企業が 0.1 ㊦減少したものの、「不足」とする企業 1.8 ㊦減少したことから、D I は 1.7 ㊦増加の 1.7 となった。

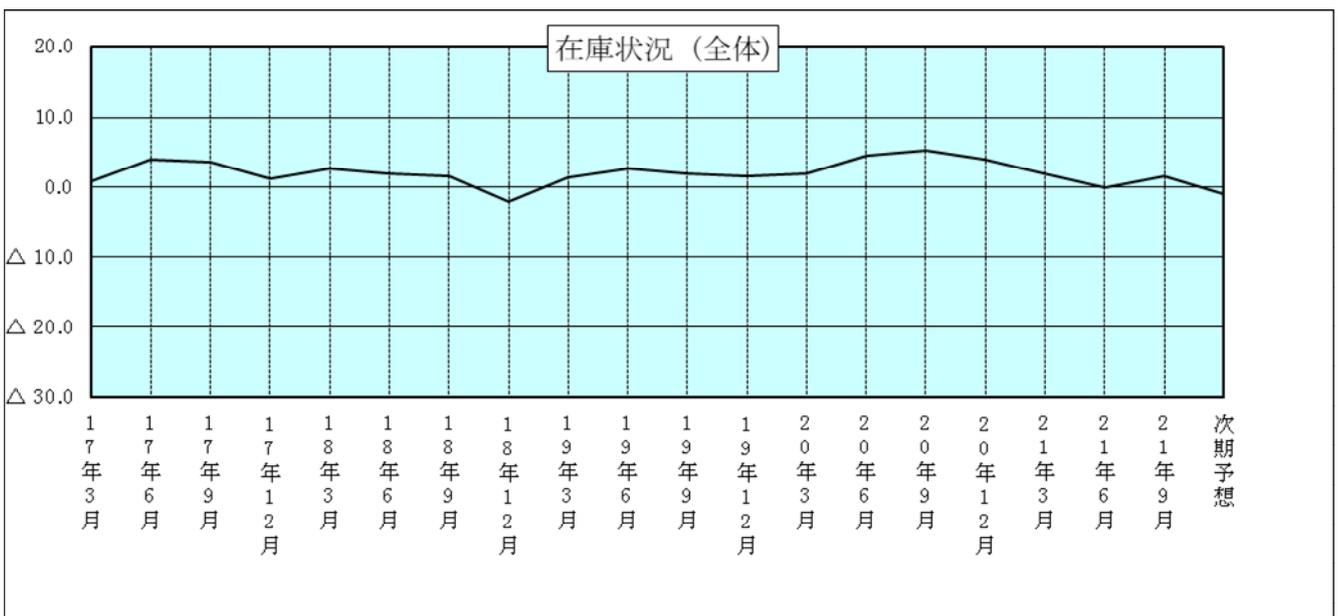
次回予想D I は、2.6 ㊦減少の△0.9 となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2020年	7～9月	10.3	84.6	5.1	5.2
2020年	10～12月	9.6	84.8	5.6	4.0
2021年	1～3月	7.9	86.2	5.9	2.0
2021年	4～6月	7.7	84.6	7.7	0.0
2021年	7～9月	7.6	86.5	5.9	1.7
	前回調査比	△ 0.1	1.9	△ 1.8	1.7
見通し	10～12月	5.3	88.5	6.2	△ 0.9
	今回調査比	△ 2.3	2.0	0.3	△ 2.6

業種別在庫状況(2021年7月～9月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		6.5	85.1	8.4	△ 1.9	△ 2.8	△ 3.7
卸売業		8.1	91.9	0.0	8.1	2.8	2.7
小売業		14.3	81.9	3.8	10.5	6.7	6.8
建設業		1.3	92.2	6.5	△ 5.2	△ 4.1	△ 5.2
不動産業		3.2	87.1	9.7	△ 6.5	△ 6.5	△ 9.7
全体		7.6	86.5	5.9	1.7	0.0	△ 0.9



○販売価格

販売価格は、前回調査に比べ、「上昇した」とする企業が1.0 ㊦増加し、「下降した」とする企業が1.4 ㊦減少したことから、D Iは2.4 ㊦増加の1.4となった。

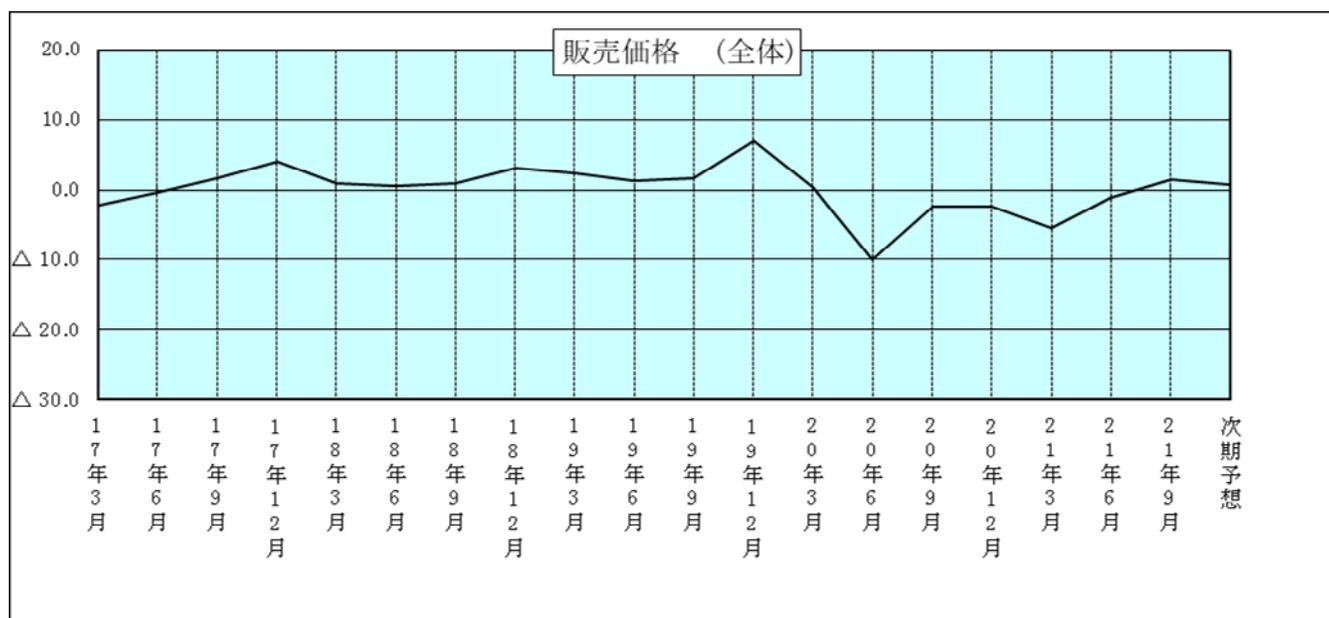
次回予想D Iは、0.6 ㊦減少の0.8と下降する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
2020年	7～9月	3.8	90.0	6.2	△ 2.4
2020年	10～12月	5.0	87.7	7.3	△ 2.3
2021年	1～3月	3.3	88.0	8.7	△ 5.4
2021年	4～6月	6.6	85.8	7.6	△ 1.0
2021年	7～9月	7.6	86.2	6.2	1.4
	前回調査比	1.0	0.4	△ 1.4	2.4
見通し	10～12月	6.7	87.4	5.9	0.8
	今回調査比	△ 0.9	1.2	△ 0.3	△ 0.6

業種別販売価格状況(2021年7月～9月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.4	88.7	1.9	7.5	2.8	0.0
卸売業		8.1	81.1	10.8	△ 2.7	△ 2.8	△ 2.7
小売業		9.5	82.9	7.6	1.9	1.0	3.8
サービス業		4.5	94.0	1.5	3.0	△ 2.9	4.6
建設業		6.5	80.5	13.0	△ 6.5	△ 5.3	△ 2.6
不動産業		3.2	93.6	3.2	0.0	△ 3.3	△ 3.3
全体		7.6	86.2	6.2	1.4	△ 1.0	0.8



○資金繰り状況

資金繰り状況は、前回調査に比べ、「楽」とした企業が1.7ポイント減少し、「苦しい」とした企業が1.1ポイント増加したことから、D Iは2.8ポイント減少の△15.6と悪化した。

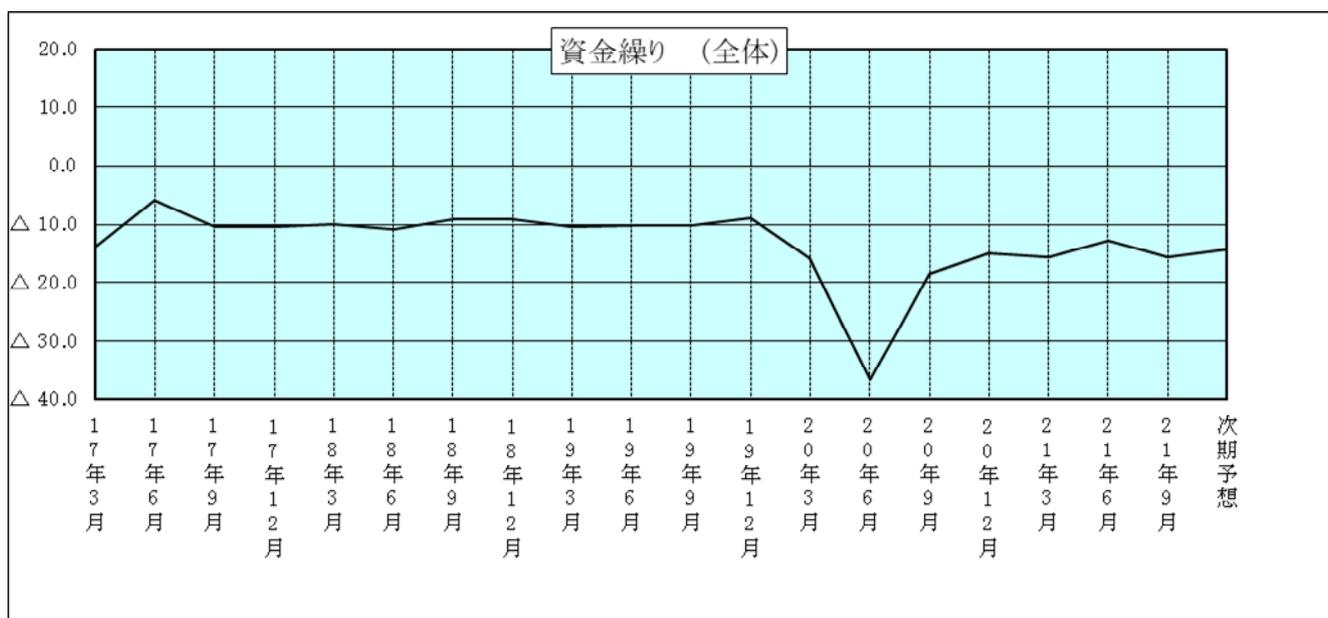
次回予想D Iは、1.2ポイント増加の△14.4と改善する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2020年	7～9月	4.8	71.9	23.3	△ 18.5
2020年	10～12月	7.1	70.7	22.2	△ 15.1
2021年	1～3月	5.9	72.6	21.5	△ 15.6
2021年	4～6月	4.5	78.2	17.3	△ 12.8
2021年	7～9月	2.8	78.8	18.4	△ 15.6
	前回調査比	△ 1.7	0.6	1.1	△ 2.8
見通し	10～12月	2.4	80.8	16.8	△ 14.4
	今回調査比	△ 0.4	2.0	△ 1.6	1.2

業種別資金繰り状況(2021年7月～9月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		1.9	78.5	19.6	△ 17.7	△ 14.0	△ 18.7
卸売業		2.7	78.4	18.9	△ 16.2	△ 8.4	△ 16.2
小売業		2.9	74.2	22.9	△ 20.0	△ 16.2	△ 16.3
サービス業		1.5	80.6	17.9	△ 16.4	△ 15.9	△ 13.4
建設業		6.6	77.6	15.8	△ 9.2	△ 8.0	△ 9.3
不動産業		0.0	93.5	6.5	△ 6.5	△ 6.5	△ 6.5
全体		2.8	78.8	18.4	△ 15.6	△ 12.8	△ 14.4



5. 雇用面の動き

○残業時間

残業時間の状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が1.4割増加し、「減少した」とする企業が0.5割減少したことから、D Iは1.9割増加の△10.4となった。

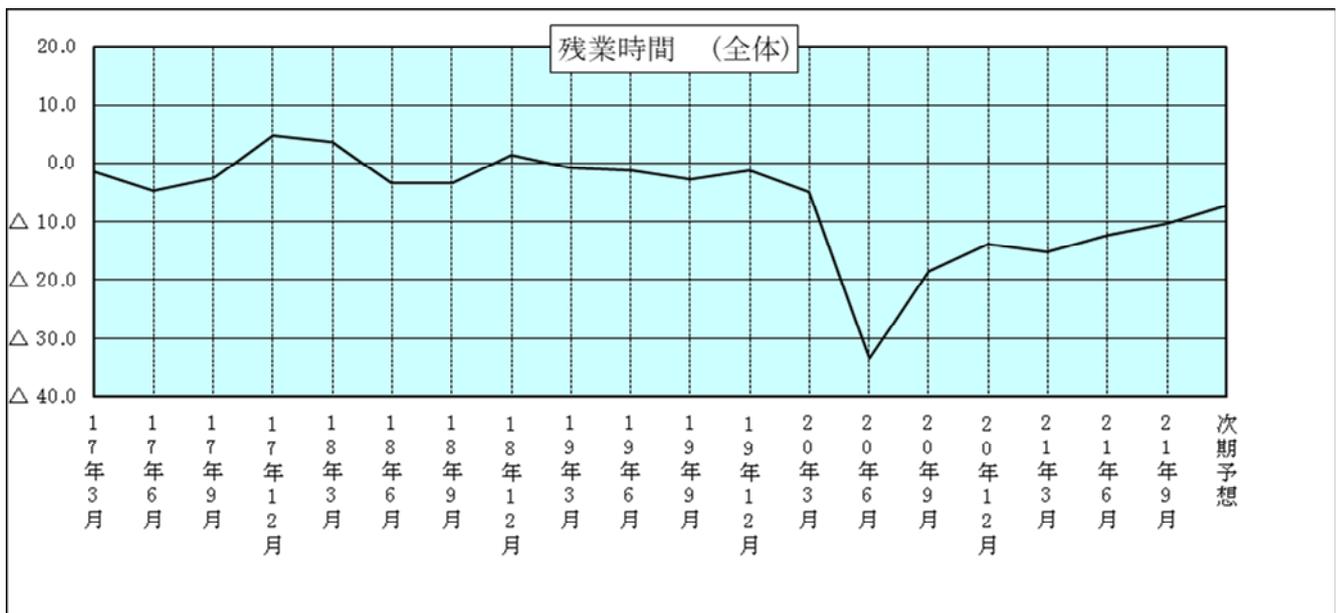
次回予想D Iは、3.1割増加の△7.3となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	7～9月	3.3	74.9	21.8	△ 18.5
2020年	10～12月	4.3	77.5	18.2	△ 13.9
2021年	1～3月	4.3	76.2	19.5	△ 15.2
2021年	4～6月	3.1	81.5	15.4	△ 12.3
2021年	7～9月	4.5	80.6	14.9	△ 10.4
	前回調査比	1.4	△ 0.9	△ 0.5	1.9
見通し	10～12月	4.3	84.1	11.6	△ 7.3
	今回調査比	△ 0.2	3.5	△ 3.3	3.1

業種別残業時間状況(2021年7月～9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		10.3	67.3	22.4	△ 12.1	△ 11.2	△ 10.3
卸売業		5.4	73.0	21.6	△ 16.2	△ 8.3	△ 10.8
小売業		1.0	87.3	11.7	△ 10.7	△ 19.0	△ 10.6
サービス業		1.5	80.6	17.9	△ 16.4	△ 14.5	△ 7.4
建設業		3.9	87.0	9.1	△ 5.2	△ 8.0	△ 1.3
不動産業		3.2	96.8	0.0	3.2	△ 3.2	3.2
全体		4.5	80.6	14.9	△ 10.4	△ 12.3	△ 7.3



○人 手

人手の状況は、前回調査と比べ、「過剰」とする企業は 0.7 ㊦減少し、「不足」とした企業が 1.9 ㊦増加したことから、D I は全体で 2.6 ㊦減少の△15.4 となった。

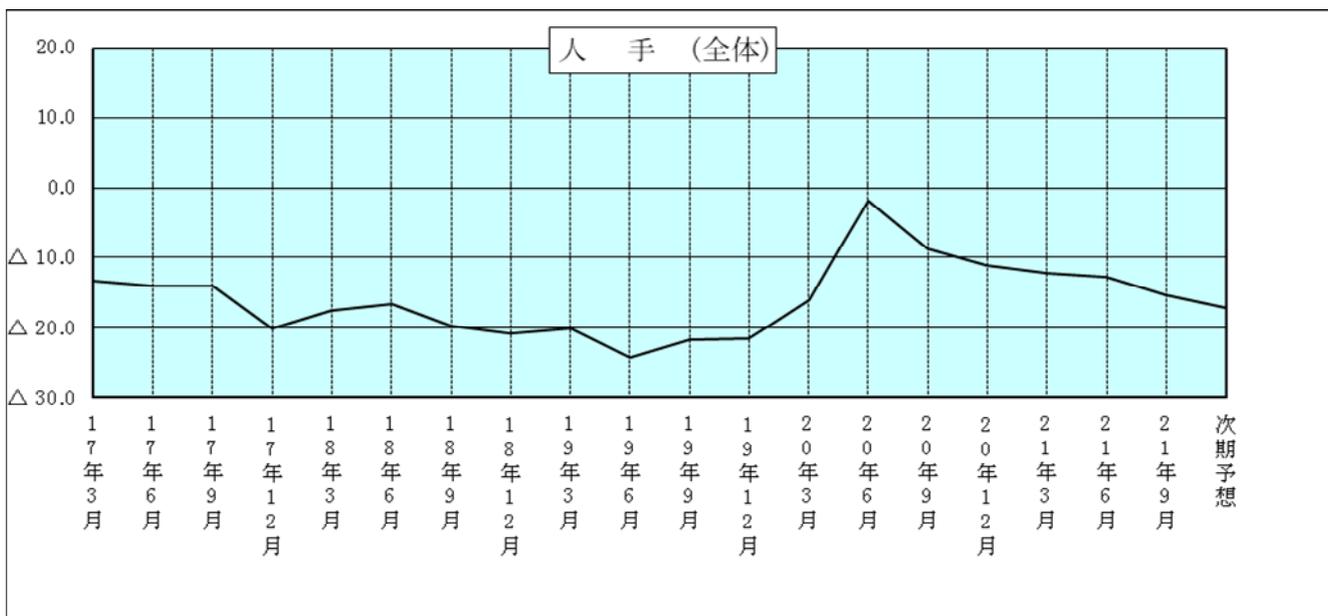
次回予想D I は、全体で 1.8 ㊦減少の△17.2 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2020年	7~9月	6.7	77.9	15.4	△ 8.7
2020年	10~12月	6.2	76.5	17.3	△ 11.1
2021年	1~3月	6.4	74.9	18.7	△ 12.3
2021年	4~6月	4.0	79.2	16.8	△ 12.8
2021年	7~9月	3.3	78.0	18.7	△ 15.4
	前回調査比	△ 0.7	△ 1.2	1.9	△ 2.6
見通し	10~12月	2.1	78.6	19.3	△ 17.2
	今回調査比	△ 1.2	0.6	0.6	△ 1.8

業種別人手状況(2021年7月~9月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		5.6	69.2	25.2	△ 19.6	△ 9.4	△ 18.7
卸 売 業		5.4	83.8	10.8	△ 5.4	△ 13.8	△ 10.8
小 売 業		1.9	86.6	11.5	△ 9.6	△ 6.6	△ 11.4
サ ー ビ ス 業		3.0	76.1	20.9	△ 17.9	△ 18.8	△ 17.9
建 設 業		1.3	71.4	27.3	△ 26.0	△ 25.4	△ 31.2
不 動 産 業		3.2	93.6	3.2	0.0	0.0	△ 3.2
全 体		3.3	78.0	18.7	△ 15.4	△ 12.8	△ 17.2



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、殆どの業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が 1 位、2 位を占めたが、製造業では「人手不足」が 2 位となった。

当面の重点経営施策では、殆どの業種で「経費を節減する」、「販路を広げる」が 1 位、2 位を占めたが、不動産業で「宣伝・広告を強化する」、「情報力を強化する」が同率 1 位、小売業で「宣伝・広告を強化する」が 2 位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

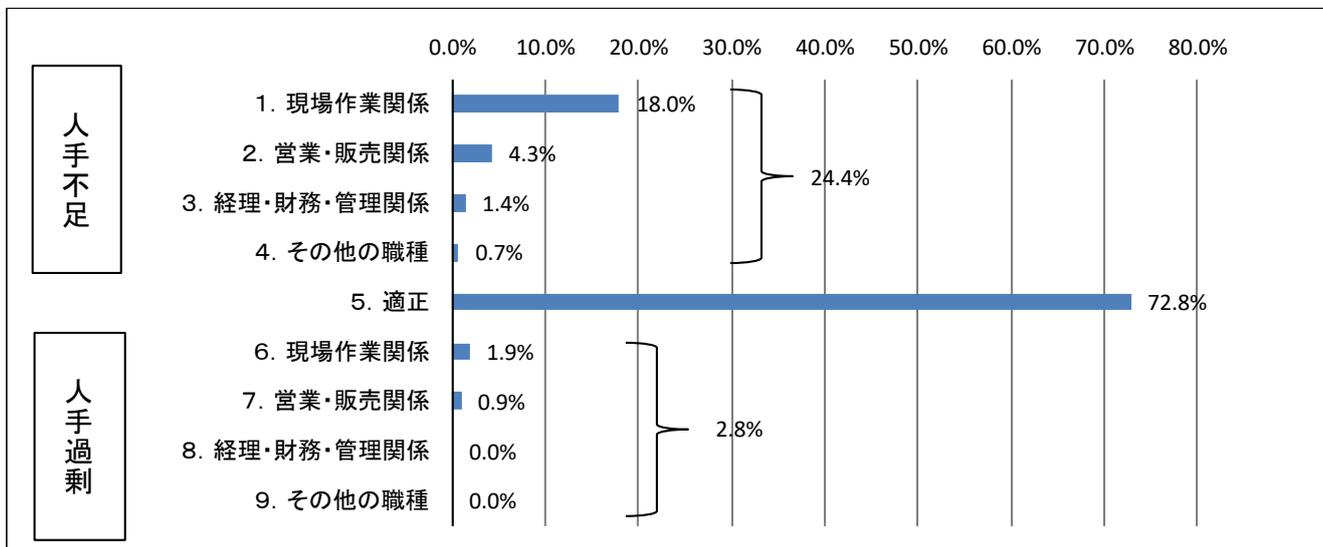
業種	1 位		2 位		3 位		4 位	
製造業	売上の停滞・減少	50.5	人手不足	23.4	同業者間の競争の激化 原材料高	22.4		
卸売業	同業者間の競争の激化	45.9	売上の停滞・減少	35.1	人手不足	13.5	利幅の縮小 問題なし	10.8
小売業	売上の停滞・減少	51.4	同業者間の競争の激化	28.6	大型店との競争の激化	20.0	商圏人口の減少	14.3
サービス業	売上の停滞・減少	41.8	同業者間の競争の激化	32.8	商圏人口の減少	16.4	人手不足 利幅の縮小	14.9
建設業	同業者間の競争の激化	37.7	売上の停滞・減少	36.4	人手不足 材料価格の上昇	28.6		
不動産業	同業者間の競争の激化	38.7	問題なし	25.8	利幅の縮小 商品物件の不足	16.1		

当面の重点経営施策

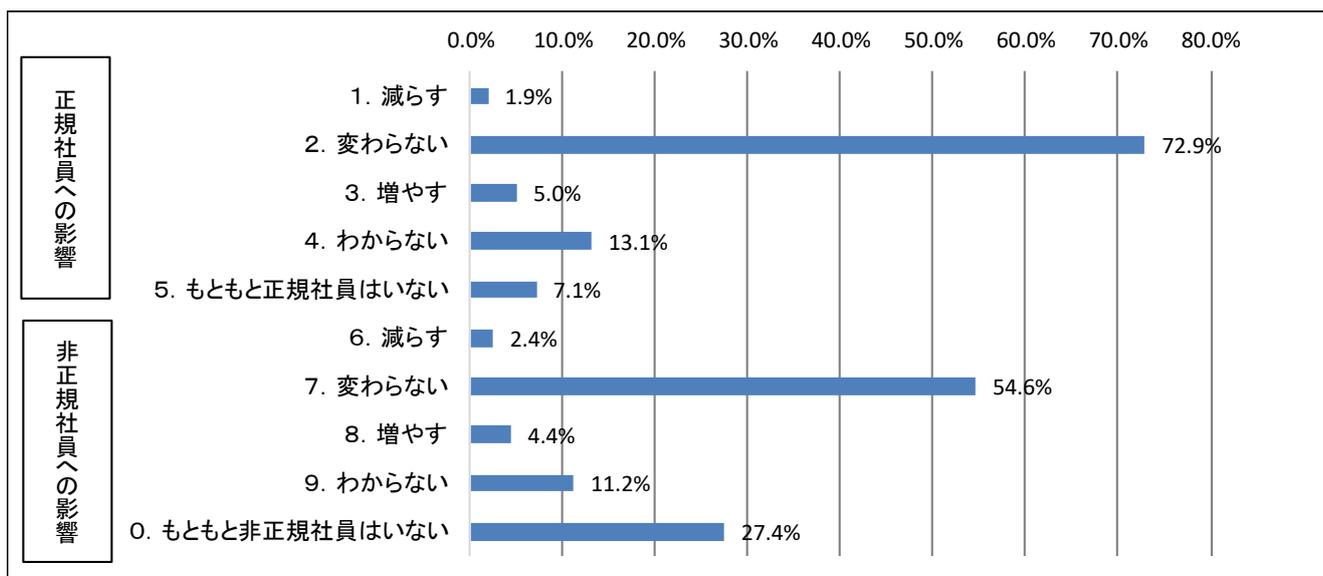
(複数回答 単位:%)

業種	1 位		2 位		3 位		4 位	
製造業	販路を広げる	55.1	経費を節減する	49.5	人材を確保する	24.3	新製品・技術を開発する	18.7
卸売業	経費を節減する	59.5	販路を広げる	56.8	品揃えを充実する 情報力を強化する	18.9		
小売業	経費を節減する	57.1	宣伝・広告を強化する	28.6	品揃えを改善する	21.0	売れ筋商品を取扱う	17.1
サービス業	経費を節減する	49.3	販路を広げる	37.3	教育訓練を強化する	22.4	人材を確保する	16.4
建設業	経費を節減する	51.9	販路を広げる	39.0	技術力を高める	33.8	人材を確保する	22.1
不動産業	宣伝・広告を強化する 情報力を強化する	41.9			販路を広げる	29.0	経費を節減する	19.4

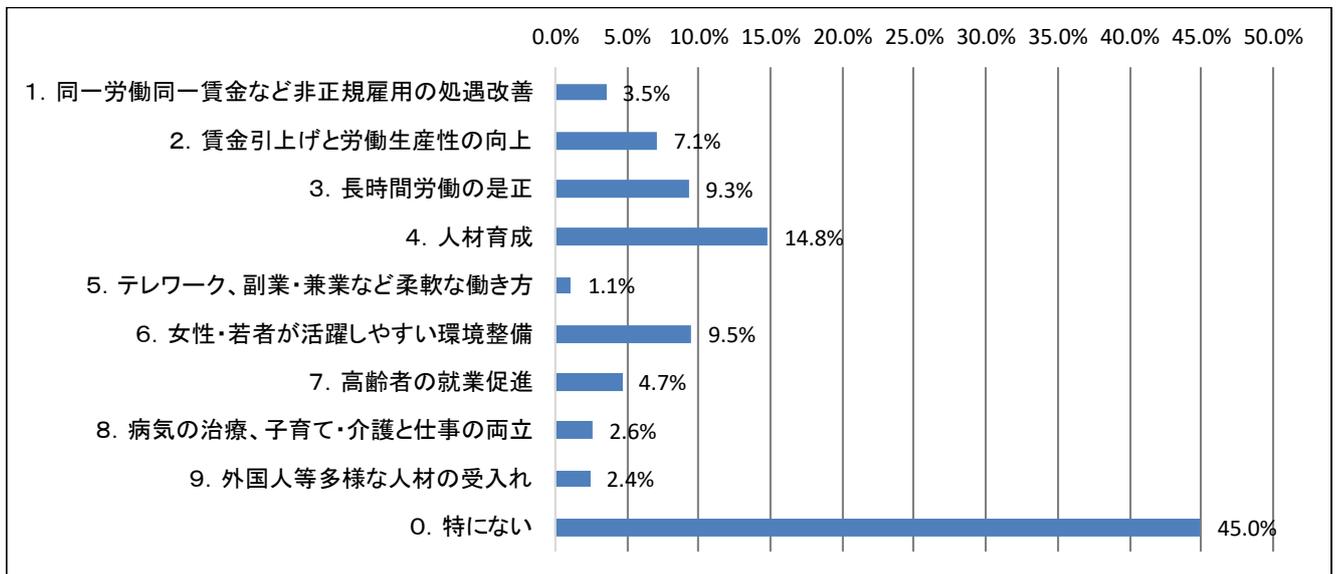
問1. 貴社では、人手の状況をどのように認識していますか。人手が不足している場合は1～4より、人手が過剰な場合は6～9よりそれぞれ過不足のある職域をお答えください。
 なお、適正な場合は5を選択してください。



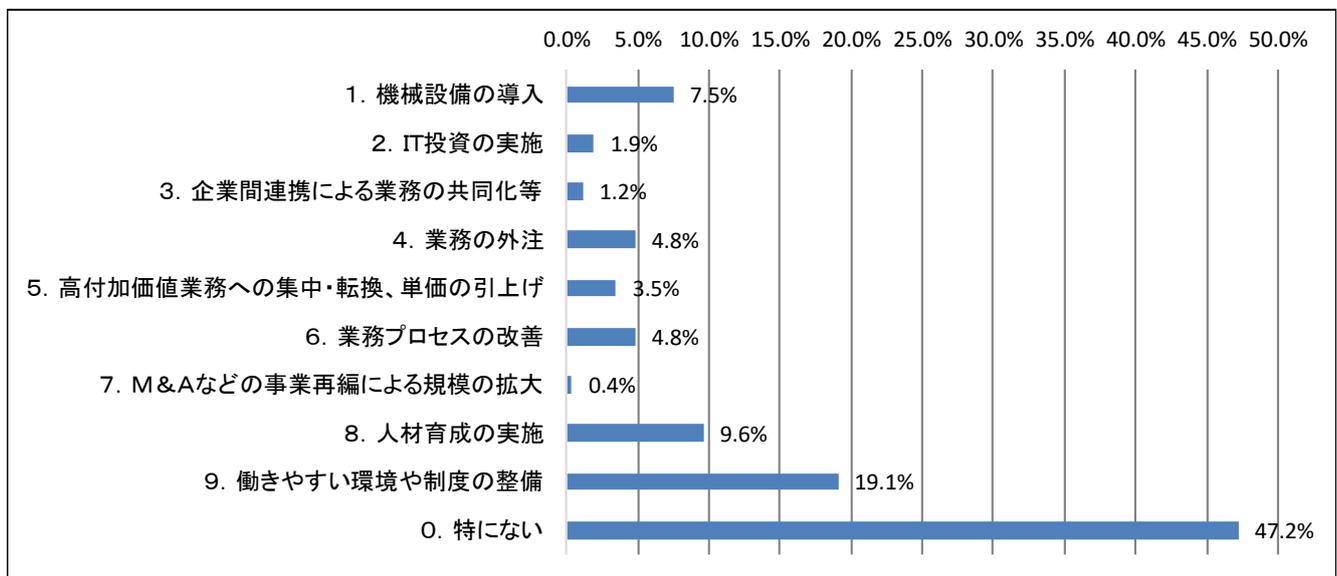
問2. 政府はこれまで、最低賃金を毎年3%程度、引き上げてきました(2020年を除く)。最低賃金の引き上げが、貴社の雇用に与える影響はありますか。正規社員への影響については1～5の中から、非正規社員への影響については6～0の中から選んでお答えください。



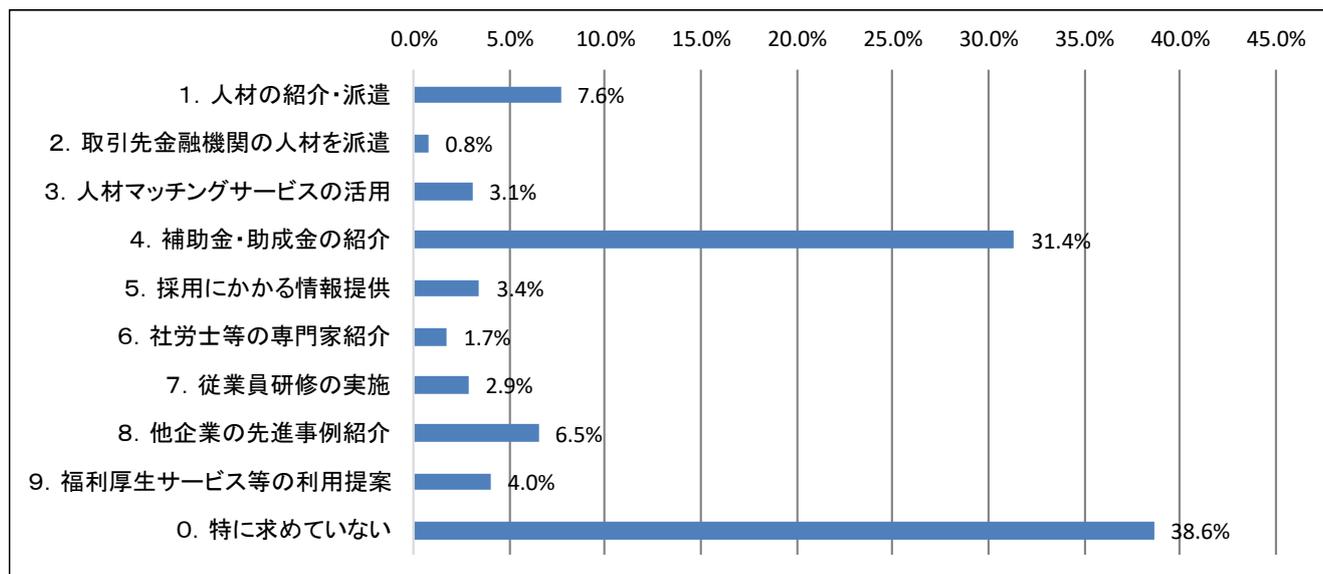
問3. 貴社では、人材確保のための職場環境改善へ向けて実施していることはありますか。1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。



問4. 人材確保が難しくなるなか、貴社では、生産性向上に向けた取組みをしていますか。1～9の中から最大3つまでお答え下さい。なお、特にないという方は0を選択下さい。



問5. 貴社では、人材育成や確保のために、地域金融機関に対して融資以外の点で求めることはありますか。
1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。



「中小企業の雇用環境について」のまとめ
(景気動向調査の有効回答先から調査したものです)

1. 人手の状況について、「適正」という回答が72.8%、「人手不足」が24.4%、「人手過剰」が2.8%であった。「人手不足」「人手過剰」とともに、最も過不足ある職域は「現場作業関係」であった。
2. 最低賃金引き上げが与える影響について、正規社員への影響については、「変わらない」が72.9%と最も多く、続いて「わからない」が13.1%、「もともと正規社員はいない」が7.1%、「増やす」が5.0%であった。
非正規社員への影響については、「変わらない」が54.6%と最も多く、続いて「もともと非正規社員はいない」が27.4%、「わからない」が11.2%、「増やす」が4.4%であった。
3. 職場環境改善について、「特にない」が45.0%と最も多く、続いて「人材育成」が14.8%、「女性・若者が活躍しやすい環境整備」が9.5%、「長時間労働の是正」が9.3%であった。
4. 生産性向上に向けた取組みについて、「特にない」が47.2%と最も多く、続いて「働きやすい環境や制度の整備」が19.1%、「人材育成の実施」が9.6%、「機械設備の導入」が7.5%であった。
5. 地域金融機関に求めることについて、「特に求めているない」が38.6%と最も多く、続いて「補助金・助成金の紹介」が31.4%、「人材の紹介・派遣」が7.6%、「他企業の先進事例紹介」が6.5%であった。